

一般社団法人 日本専門医機構
第 9 回 理 事 会 議 事 録

1. 開催日時 平成 31 年 1 月 18 日 (金) 16 時 00 分～17 時 30 分
 1. 開催場所 TKP 東京駅前カンファレンスセンター ホール 5A
 1. 現在理事数 24 名
 出席理事数 19 名
 理 事 長 寺本 民生
 副理事長 今村 聡 兼松 隆之
 理 事 浅井 文和 有賀 徹 池田 徳彦 神野 正博 木村 壯介
 久住 一郎 里見 進 寺本 明 南学 正臣 羽鳥 裕
 花井 十伍 邊見 公雄 本田 浩 森 隆夫 森井 英一
 渡辺 毅
1. 現在監事数 3 名
 出席監事数 3 名
 相澤 孝夫 跡見 裕 松原 謙二
1. 陪席者数 5 名
 堀岡 伸彦 (厚生労働省)
 植田 勝明 (兵庫県庁)
 天瀬 文彦 新井 朋博 (日本医師会)
 前田 雅晴 (全国自治体病院協議会)
1. 事務局 事務局長代行 栄田 浩二 他
 欠席理事数 5 名
 理 事 市川 智彦 井戸 敏三 大川 淳 北村 聖 向井 千秋
1. オブザーバー 遠藤 久夫

議事次第

I. 第 4 回理事会 (9 月 7 日開催) 議事録の確認

II. 協議事項

1. カリキュラム制における研修について
2. 共通講習申請の取扱いについて
3. 広報委員会 協議事項
4. 専門医認定・更新委員会 協議事項
 - (1) 専門医二次審査について (産婦人科、救急科)
 - (2) 専門医の更新に関する補足説明の変更について
5. 日本専門医制度概報の作成について
6. 第三者委員会について
7. その他

III. 報告事項

1. 各種委員会報告
 - (1) 基本領域連携委員会
 - (2) 専門医認定・更新委員会
 - (3) 総合診療医検討委員会
 - (4) 地域医療対策協議会対応委員会
 - (5) サブスペシャルティ領域検討委員会
 - (6) 広報委員会
2. その他
 - (1) 機構組織図について
 - (2) 今後の予定について
 - (3) 次回 (1 月 21 日) 定例記者会見について

IV. その他



16時00分、定刻に至り、理事長より挨拶の後、出席理事数の確認があり本理事会の成立を宣言し議事を開始した。

1. 第4回理事会（9月7日開催）議事録の確認

9月7日（金）に開催された第4回理事会の議事録が提出された。

II. 協議事項

1. カリキュラム制における研修について

理事長より、これまでカリキュラム制による研修が可能であることは示されていたものの具体的な内容は提示されていなかったため、「カリキュラム制」を単位制（ユニットシステム）と提案することをはじめ、単位制の考え方、対象となる医師、カリキュラム制における研修施設、登録手続きやプログラム制からの移行手続き等が案として示され、承認された。

理事より、専攻医からの異議申立の扱いについて確認があり、まずは基本領域学会に相談したうえで機構と同領域学会が協議し、結論を出すことが本来の在り方であることが説明された。

2. 共通講習申請の取扱いについて

機構の認定する共通講習申請の有償化が提案され、現在の申請数やサーバー代およびシステム保守代等諸経費から勘案した申請料案が示され、諮られた。

理事からは、施設は本来機構の行うべき共通講習をいわば代行して行っている状態であるとの意見が出され、申請料の徴収については難色が示された。また、学会や一部団体の行う共通講習は無償であることから、理解を得られないのではないかとの意見が出され、継続審議とした。

3. 広報委員会 協議事項

医師等職業紹介業を主とする民間企業より、研修医・医学部生向けのイベントにおける講師派遣依頼があり、委員会で協議した結果、多数の研修医等が集まるまたとない機会ではあるが、まずは、機構主体で広報活動を行うのが望ましいとの意見でまとめ、見送る方向としたことが報告され、その諾否について諮られた。

理事からは、現在の広報力を考えるとこのような機会は貴重であることから、可能な限り活用すべきであるとの意見や、関係学会の学術集会等での講演を提案する意見が出された。しかし、十分な広報体制が整っていないことや、Webセミナーやパンフレット作成など別の方法での広報活動から着手することも提案され、協議の結果、今回の講演依頼は見送ることとした。

その他、理事から、各理事が広報する際のルールを定めて欲しいとの要望が出された。

4. 専門医認定・更新委員会 協議事項

(1) 専門医二次審査について（産婦人科、救急科）

森井理事（市川理事代理）より、機構の定めた更新基準に基づき学会の一次審査に合格した産婦人科専門医（836名）及び救急科専門医（18名）について、二次審査の結果、機構認定専門医として承認したことが報告され、承認された。

(2) 専門医の更新に関する補足説明の変更について

森井理事（市川理事代理）より、「専門医の更新」に関する補足説明の軽微な修正点について、資料を基に説明がなされ、承認された。

5. 日本専門医制度概報の作成について

理事長より、基本 19 領域及び現在機構認定されている 23 サブスペシャルティ領域学会の専門医制度情報を記載した日本専門医制度概報を作成することが提案され、承認された。

6. 第三者委員会について

理事長より、第三者委員会については、改めて調査に関する委託契約を交わす手続きを行い、そのうえで、第三者委員会より、理事長、森検証検討委員会委員長、栄田事務局長代行に対してヒアリングを実施予定であることが報告された。

III. 報告事項

1. 各種委員会報告

(1) 基本領域連携委員会

南学理事より、12月27日に第2回基本領域連携委員会を開催し、各基本領域に対してシーリングに関する意見聴取と、サブスペシャルティ領域に関する説明を行ったことが報告された。

(2) 専門医認定・更新委員会

森井理事（市川理事代理）より、各基本領域学会に、共通講習の手引きおよび「専門医の更新」に関する補足説明などの改訂、共通講習の申請期限の設定、本年4月より各種認定料の外税化を開始する旨を通知したことが報告された。

また、日本産科婦人科学会より2017年度以前に前倒しで研修を開始した専攻医の取り扱いに関する要望書が届いたことが報告された。委員会としては、研修修了要件に関する基準を満たしていることを確認したので、産婦人科領域の裁量に委ねることとし、この結果をもとに専門研修プログラム委員会でさらに検討されることが報告された。

(3) 総合診療医検討委員会

1月18日16時より第3回ワーキンググループを開催しており、羽鳥理事より、同ワーキンググループで、総合診療研修プログラムの審査状況報告、各チームからの進捗報告、J-OSLERのデモンストレーションおよび総合診療専門医試験やサブスペシャルティについて議論する予定であることが説明された。また、18時より、総合診療委検討委員会を開催することが報告された。

(4) 地域医療対策協議会対応委員会

邊見理事より、1月11日に地域医療対策協議会対応委員会を開催したことが報告され、都道府県の地域医療対策協議会より、カリキュラム制の周知徹底の要望、基幹・連携施設基準の緩和、地域枠入学者の規則厳守、シーリング数の見直し等の意見が出されていることが報告された。

(5) サブスペシャルティ領域検討委員会

渡辺理事より、1月11日に第5回委員会を開催したことが報告された。平成30年12月末に87の基本領域およびサブスペシャルティ領域学会に、サブスペシャルティ領域認定のための基本的考え方とレビューシートを送付したことのほか、サブスペシャルティ専門研修をおこなう専攻医のデータベースやデータ管理について、横断的なサブスペシャルティ領域の位置づけ、広告問題、整備基準について協議したことが報告された。

また、何らかの形で、サブスペシャルティ領域学会向けの説明や意見交換の機会を設ける意向であることが報告された。

(6) 広報委員会

浅井理事より、1月18日14時より第3回委員会を開催したことが報告された。ホームページについて、今年度末を目標に、利用者が目的の情報に到達しやすいトップページに改修を行うこと、また、来年度以降に第二期工事として、コンテンツの充実を図る予定であることが報告された。

2. その他

(1) 機構組織図について

第3期理事会の組織図を作成中であることが報告された。

(2) 今後の予定について

今後の長期的な計画表案が示された。

また、2月1日付で着任予定の堀部氏から挨拶がなされた。

(3) 次回(1月21日)定例記者会見について

次回定例記者会見の報告事項が確認された。

本理事会での決定事項


- ・ 専門医制度新整備指針における「カリキュラム制」による研修案を承認した。
- ・ 共通講習申請の有償化については、継続審議となった。
- ・ 研修医・医学部生向けイベントの講師派遣は見送ることとした。
- ・ 機構認定産婦人科専門医876名及び救急科専門医18名を承認した。
- ・ 「専門医の更新」に関する補足説明の変更が承認された。
- ・ 日本専門医制度概報の作成を承認した。
- ・ 第三者委員会の今後の進め方について承認した。


今後の会議予定


- ・ 第1回理事会 平成31年2月15日(金)16時～18時


以上をもって、本日予定された議事を終了し、この議事内容を明確にするため議事録署名人として
監事が指名され、17時30分に散会した。


平成31年1月18日


理事長 寺本 民生 
寺本 民生

副理事長 今村 聡 
今村 聡

副理事長 兼松 隆之 
兼松 隆之

監事 相澤 孝夫 
相澤 孝夫

監事 跡見 裕 
跡見 裕

監事 松原 謙二 
松原 謙二